



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月22日

上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社

コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 轟 富和

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 藤井 修二

TEL 06-6454-2002

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,545	7.0	374	26.8	395	27.9	193	1.1
27年3月期第1四半期	8,924	11.0	295	18.8	308	14.9	191	15.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 184百万円 (△8.1%) 27年3月期第1四半期 200百万円 (△0.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	37.79	—
27年3月期第1四半期	36.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	19,175	13,333	69.5	2,603.67
27年3月期	20,035	13,303	66.4	2,597.68

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 13,333百万円 27年3月期 13,303百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	29.00	—	30.00	59.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	30.00	—	31.00	61.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	19,300	5.3	750	2.7	780	2.7	520	10.2	101.54	
通期	40,000	4.3	1,700	6.8	1,740	4.3	1,160	11.7	226.51	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	5,226,900 株	27年3月期	5,226,900 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	105,789 株	27年3月期	105,789 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	5,121,111 株	27年3月期1Q	5,176,111 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年4月の消費税増税後の落ち込みから総じて回復傾向が持続しており、特に大企業を中心に収益回復に加えて、低金利が続くなど設備投資に踏み出す動きが顕在化しています。家計部門では所得雇用環境が改善していますが、物価上昇に伴う購買力の低下を背景に、個人消費の回復ペースは緩慢であり、軽自動車税増税もあって、特に乗用車販売の低迷が消費下振れ要因になっています。

一方、海外においては、世界経済は停滞感の強い状況が持続しているなかで、米国で安定的な成長が続くものの、ギリシャ問題を抱えるユーロ圏の回復の遅れ、新興国景気を牽引してきた中国の景気減速が危惧されています。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高95億45百万円（前年同期比7.0%増加）、営業利益3億74百万円（同26.8%増加）、経常利益3億95百万円（同27.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億93百万円（同1.1%増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## （国内営業本部）

国内営業本部は、部品交換頻度の減少や、カーディーラーによる整備需要への積極対応などによって競争が激化する自動車部品の補修市場において、従来からの自動車の機能・消耗部品の販売を徹底すると共に、環境に適した新規商材の開発・販売に努めました。

また、連結子会社である株式会社丸安商会、および谷川油化興業株式会社の業績も堅調に推移し、その結果、売上高は50億82百万円となり、前年同期比5.7%の増収となりました。

## （海外営業本部）

海外営業本部は、為替レートの安定により受注が引き続き好調で、北中南米をはじめ各地域で売上を伸ばしました。その結果、売上高は33億36百万円となり、前年同期比8.3%の増収となりました。

## （工機営業本部）

工機営業本部は、主要顧客である建機・産機主要メーカー各社の生産販売が北米需要中心に堅調に推移したことで、当社部品販売も伸び、また、今年1月の米国法人設立、稼働開始も奏功し、売上高は11億26百万円となり、前年同期比8.9%の増収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は191億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億59百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産が164億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億21百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少4億60百万円、ならびに受取手形及び売掛金の減少5億98百万円によるものです。

固定資産は26億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億62百万円の増加となりました。

負債の部では、流動負債が50億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億82百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少5億43百万円、未払法人税等の減少2億84百万円によるものです。

固定負債は7億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して8百万円の減少となりました。

純資産合計は133億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して30百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は69.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月23日発表時のものからの修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,844,674	3,383,923
受取手形及び売掛金	8,964,624	8,365,889
たな卸資産	3,738,327	3,715,068
繰延税金資産	141,491	82,935
関係会社短期貸付金	13,190	13,057
その他	923,112	940,408
貸倒引当金	△13,264	△10,990
流動資産合計	17,612,157	16,490,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	239,635	262,038
機械装置及び運搬具(純額)	50,297	74,186
土地	1,269,023	1,269,023
リース資産(純額)	4,113	5,116
その他(純額)	182,568	385,789
有形固定資産合計	1,745,638	1,996,154
無形固定資産		
ソフトウェア	2,471	2,956
リース資産	39,785	50,272
その他	10,665	10,665
無形固定資産合計	52,923	63,894
投資その他の資産		
投資有価証券	326,839	328,677
繰延税金資産	69,210	66,730
その他	280,964	287,993
貸倒引当金	△52,559	△57,984
投資その他の資産合計	624,454	625,416
固定資産合計	2,423,017	2,685,465
資産合計	20,035,174	19,175,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,148,535	3,605,212
短期借入金	343,117	355,570
1年内返済予定の長期借入金	258,912	274,272
未払法人税等	333,883	49,160
賞与引当金	191,100	107,089
その他	650,249	652,411
流動負債合計	5,925,797	5,043,716
固定負債		
長期借入金	283,678	263,590
退職給付に係る負債	410,493	404,884
長期預り保証金	72,708	72,949
長期未払金	11,052	12,452
その他	28,435	44,476
固定負債合計	806,367	798,353
負債合計	6,732,165	5,842,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	11,443,577	11,483,472
自己株式	△205,539	△205,539
株主資本合計	13,097,672	13,137,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,544	136,243
繰延ヘッジ損益	△971	4,216
為替換算調整勘定	70,762	55,660
その他の包括利益累計額合計	205,336	196,120
純資産合計	13,303,009	13,333,688
負債純資産合計	20,035,174	19,175,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	8,924,741	9,545,882
売上原価	7,588,867	8,110,811
売上総利益	1,335,874	1,435,070
販売費及び一般管理費	1,040,334	1,060,395
営業利益	295,540	374,675
営業外収益		
受取利息	540	114
受取配当金	2,589	2,146
仕入割引	27,405	28,275
為替差益	—	8,816
その他	9,027	11,242
営業外収益合計	39,563	50,595
営業外費用		
支払利息	897	797
売上割引	22,645	28,977
為替差損	2,105	—
その他	515	492
営業外費用合計	26,163	30,266
経常利益	308,939	395,003
特別利益		
投資有価証券売却益	1,241	—
特別利益合計	1,241	—
特別損失		
事務所移転費用	5,030	—
固定資産除売却損	—	97,249
特別損失合計	5,030	97,249
税金等調整前四半期純利益	305,150	297,754
法人税、住民税及び事業税	67,819	46,073
法人税等調整額	45,963	58,152
法人税等合計	113,782	104,226
四半期純利益	191,367	193,528
親会社株主に帰属する四半期純利益	191,367	193,528

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	191,367	193,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,472	698
繰延ヘッジ損益	△2,866	5,187
為替換算調整勘定	△3,397	△15,102
その他の包括利益合計	9,207	△9,215
四半期包括利益	200,575	184,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,575	184,312
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。